

横芝町の人口と世帯

<3月1日現在>

人口 14,435 (+16)
 男 7,059 (+6)
 女 7,376 (+10)
 世帯数 3,832 (±0)
 () 内は前月比



広報

横芝

4月号

発行所

千葉県山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)
郵便番号 289-17

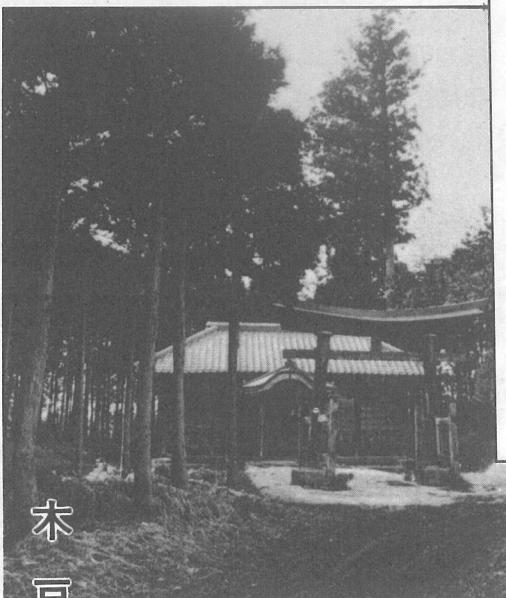
▲牛熊方面から見る
広大な農耕地と緑
につつまれた民家

(60戸)

大統の中心部に近く、静かな農村部落ですが、地名はこの地が坂田城の外郭柵門址であったところから名付けられたと言われています。

また往時には「城登廻台」と呼ばれていたとの記録もあり、いすれにせよ坂田城や小堤要害とのかかわりをうかがわせます。

集落の形態をみると、台地集落としては珍しく屋敷の配置や道筋が整っており、自然発生的ではなく、計画的に整備された集落であることを物語っています。



木戸台

▲8月の風祭には区民総出でにぎわう
大宮神社（獅子舞は町指定の民俗芸能として有名）

ふろさことの頃



「住んでよがった町」をめざして

3月6日から13日までの会期で、3月定例町議会が開かれました。今定例会では、59年度の町の予算をはじめとする17議案・1発議案が審議され、熱心な討議の結果、いずれも可決・決議されました。

また、佐瀬町長は開会にあたり、59年度の施政方針を次のように述べました。

施政方針の概要

（町長所信表明から）

数年にわたり続いている経済不況も、内需の低迷などにより、本格的な景気の回復がないまま現在まで推移してきました。昭和59年はゆるやかながらも、確実な向上が期待される年ではないかと思われます。

一方、目を千葉県に転じてみると、昨年には人口が500万人を突破し、時を同じくして発表された「新産業三角構想」により、21世紀に向けて大きな飛躍を遂げようとしております。

3月定例 町議会 新年度予算など 18議案を可決



空から見た私たちの町—横芝

空港と共に栄える町

こうした中で、我が横芝町は日本有数の貿易拠点である成田空港を間近に控え、空港周辺整備計画と相まって、ますます発展が期待されています。今後は、成田を中心とする空港周辺市町村と足並みをそろえ、「空港と共に栄える町づくり」をめざしたいと考えます。

新青・東線もスタート

町道改良事業として、新たに北清水新青から東を経て海岸に至る路線が、県の採択となりました。59年度は一千万円の予算を計上して用地買収にとりかかり、早期完成をめざします。

順調に進行中

農村総合整備モデル事業

さて、迎える新年度は、騒特法に基づいた都市計画の準備段階として、四百五十万円の予算により、専門コンサルタントに委託して基礎調査を行います。これは坂田池周辺整備、国道126号線沿線の栗山川に至る

地帯の開発、坂田遠山線に続く将来の幹線道路計画などを作るための基礎調査で、町の将来を決定づける都市計画は、59年度以降、重点施策として取り組んでいきたいと考えます。

農業基盤整備を充実

さらに農業関係の重点施策としては、取立の排水整備、古川のかんがい排水、新島の農道整備、屋形地域の湛水防除などで、水整備を実施します。

今年で4年めを迎える産業開発道路（町道坂田遠山線）の建設は、これまで用地買収を約8割済ませており、59年度は当初予算九千万円（昨年比50%増）により、一気に買収を完了させ、本格的な着工の第一歩を印した

*騒特法……航空機の騒音による障害を防ぐために、騒音地区の設定・土地利用の方針・諸施設の整備などを目的として、昭和53年につくられた法律。正式な名称は「特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法」

総額二億三千万円の事業費を投入して、重点的に基盤整備を推進していきます。

防災無線を設置

地震・津波をはじめとする災害時の通報手段として、要望の強かった防災行政無線を、鉄塔方式により、海岸部を中心に整備します。

集会施設

一今年も4館を建設

地区住民の交流・ふれ合いの場としての集会施設の建設を、59年度も積極的にすすめています。長倉に共同利用施設、南部1・屋形南・古川に集会所を建設する予定です。

均衡のとれた町づくりを

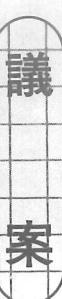
地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しいものがありましたが、このほかにも各分野にわたり、きめの細かい行政施策を推進していきます。

横芝・大総・上堺の旧3町村が合併して、今年でちょうど30年を迎えます。「住んでよかつた横芝町」「離がたきふるさと」をめざして、均衡のとれた町づくりを積極的にすすめてまいりますので、一層の御協力をお願ひして所信の一端といたします。

③ 広 広 報 ば し こ よ



↑ 多数の傍聴人がつめかけた3月議会



条例の制定

■町税条例の改正

昭和59年分の個人住民税について、特別の減税を行うため、税条例を一部改正しました。

■東町児童館設置・管理条例の廃止

東町児童館を取り壊し、新たに共同利用施設として建て直すことになったため、児童館設置・管理条例を廃止しました。

■有線放送業務に関する条例の一部改正

年間千二百円の使用料を、これまで2回に分けて徴収していましたが、これを年1回の徴収とすることになりました。

■道路占用料徴収条例の制定

59年度から電灯・広告板・地下埋設物などの道路を占用する

物件について、道路占用料を徴収することになりました。

■人権擁護委員の推薦
横芝町姥山67 土屋長八氏が再び推薦されました。

補正予算



各種証明・閲覧手数料を、1件百円から百五十円に引き上げました。また、印鑑登録証をなくして新たに交付を受ける時には、百円が必要となりました。

■職員の定年等に関する条例の制定

町職員の定年（60歳）、定年退職日などを条例で定めました。

■一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

町の一般職の職員の給与を、県にならって、平均2.01%引き上げました。

承認・同意

■専決処分の承認

町道坂田遠山線の用地買収費三百七十五万円を、一般会計予算に追加する専決処分が承認されました。

■広域水道整備計画の同意

水道法に基づいて県知事から協議があつた、東部圏域広域的水道整備計画（関係33市町村）について、議会の同意を得ました。

新年度予算

■59年度一般会計予算の議定

当初予算の規模は二十二億九千百万円で、前年度当初予算と比べて12.7%の減となりました。

■59年度国民健康保険特別会計予算の議定

総額六億二千六百三十六万四千円で、前年度当初予算と比べて1.1%の減となりました。

【補充員】
吉川 儀（長倉1、220-2）
成田久藏（栗山4、464）
越川與雄（鳥喰上1、004）
木島敏夫（新島298-3）

■横芝町固定資産評価審議委員の選任
横芝町横芝1355-2 植名豊氏が再任されました。

■59年度老人保健特別会計予算の議定
総額三億四千九百十萬四千円の当初予算となりました。

■新東京国際空港の完全整備に関する決議
成田空港は、国際交流の重要な拠点として、我が国の発展に大きく寄与しています。また周辺地域の振興上からも、将来にわたって大きな役割を果たすものと期待されます。

しかし、滑走路一本の現状では、国際空港としての使命を果たし得ず、その整備が急務となっています。

一方、我が町では落下物や騒音公害などにより、住民生活が著しく脅かされています。そこで、これら諸問題の解決を絶対条件に、空港の完全整備を政府・空港公団に要望するものです。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
また、町選挙管理委員・補充員の選挙が行われ、次の方々が選ばれました。
（敬称略）
【選挙管理委員】
行方 一（谷台407）
成田久藏（栗山4、464）
宇多幹男（栗山2、943-12）
真行寺達夫（横芝811-1）
川島光雄（北清水1、894）



一般質問は4議員が17項目にわたって行いました。その概要を紹介します。

水田利用 再編対策

一般質問は4議員が17項目にわたって行いました。その概要を紹介します。

■転作と他用途利用米

問 59年度の転作目標面積及びこれまでの目標達成率は。また、他用途利用米はどのように割当てを行なうのか。

答 県から配分された59年度の転作面積は、耕作面積の13・5%にあたる138・4haで、58年度に比べて2.5ha減っている。水田利用再編対策は53年度から始まつたが、毎年、達成率は100%を超えていた。58年度は114・3%であった。

他用途利用米は、農家組合ごとに出荷数の割当を行なうので、各組合内で話し合いにより、調査

十分に検討した上で、農家組合に割当てることにしたので、ご理解いただきたい。

答 他用途利用米は、横芝町全体で1、157俵の割当てなので、これを個人割当てになると端数が出てしまつ。農政審議会でも十分に検討した上で、農家組合に割当てることにしたので、ご理解いただきたい。

■奨励金の見直し

問 町では、転作目標面積を達成した農家組合に奨励金を交付しているが、未達成農家の存在により、組合の崩壊を招きかねない例もあると聞く。制度の見直しを考慮できないか。

答 この方法が最も適切かどうかは即断できかねるので、県とも協議し、検討した後に回答するようにしたい。

■水田埋立ての影響

問 転作により埋立てられた水田の面積は。また、埋立てによつて周辺の優良畑や宅地の排水に影響を及ぼした例はないか。

答 埋立て面積は、58年度が約0.7haで、53年度からの合計では7ha程度である。水田利用再編対策に係る埋立てについては、周辺に影響を及ぼしているような例はない。

■転作に対する考え方

答 できるならば、将来は転作政策をやめてもいいということが、偽らざる心境である。しかし、これはあくまでも国の方

整をしていただくことになる。

■青刈り方法

問 青刈りをより効果的に行なうために、青刈り後の水田をトランクタなどにより、すき込む方法はどれないか。

答 使済乾電池による水銀公害は、新たな社会問題となつてゐる。町当局は水銀汚染を防止するために、どのような対策をとるのか。

■粗大ごみの回収

問 不法投棄をなくすためにも一日も早い回収が望まれている。どのように取り組んでいくのか。

答 地区総務員のご協力によつて調査を行い、種類・数量がある程度把握できたので、今後は専門の回収業者に委託し、処理していく方針である。

廃棄物の処理

■使用済乾電池

問 使用済乾電池による水銀公害は、新たな社会問題となつてゐる。町当局は水銀汚染を防止するために、どのような対策をとるのか。

■海岸浸食と浚渫土砂

問 屋形海岸の浸食状況は。また、毎年河口の浚渫工事が行われているが、浚渫によって生じる土砂は、全量を海岸に還元すべきではないか。

答 県の専門家によれば、海岸の浸食はないということである。

答 ボタン型の水銀電池については、メーカーが回収を始めたので、町でも広報活動を行つて小売店への回収箱設置をすすめしていく。

答 ボタン型の水銀電池については、メーカーが回収を始めたので、町でも広報活動を行つて小売店への回収箱設置をすすめしていく。

答 ボタン型の水銀電池については、メーカーが回収を始めたので、町でも広報活動を行つて小売店への回収箱設置をすすめしていく。

答 県の専門家によれば、海岸の浸食はないということである。

答 浚渫土砂量は10tトラックに約2,000台分もあり、その処分は事業主体である県が行うので、町の考えだけで海岸に還元することはできない。専門家の判断と漁港関係者の意見を調整しながら、対処すべきだと考える。

栗山川拡幅問題

問 栗山川改修工事の状況と、これに対する町長の基本姿勢を伺いたい。



答 できるならば、将来は転作政策をやめてもいいということが、偽らざる心境である。しかし、これはあくまでも国の方

答 現在、建設省が1期工事を

して着手しているのは、栗山川

河口から木戸橋までの1.3kmの区

間である。限られた河川予算の

中で工事の進行は遅く、1期工

事だけで最低10年はかかる見通

しである。

今後は、工事の進行状況に応

じて関係地権者への説明会を開

き、工事計画への理解と協力を

得るように努めたい。

人口増加と行政

■町人口・世帯の推移

問 ここ数年の町の人口・世帯数はどのように推移しているか。



答 59年1月末の人口は14,419人、世帯数は3,832で、これを4年前の55年と比べてみると、292人、188世帯が増えている。伸び率では、人口が2.1%・世帯数が5.2%の増であり、ここ数年はやや横ばいの状態である。

■転入者への窓口指導

問 転入者に対して、窓口ではどのような指導をしているのか。

答 栗山地区はマンモス化し、最近は分区問題が検討されていようと聞く。町はこれに対し、どうのように対応していくのか。

答 ⑤ 55～59年の4年間で、栗山地区では人口が14.4%、世帯数が10.4%も急増しており、大総・上堺地域をはるかに上回る。

るマンモス地区となっている。

従つて幾つかに分区すること

が理想だが、長年の慣習やつき

合い、地域間の諸事情などから

簡単には分区し難いのが実情だ。

町としても、今後の推移を見定めながら、区の運営が円滑にいくよう、協力していきたい。

情報は、今後、印刷物方式をとり入れていきたいと考える。

■マンモス区への対応

問 マンモス化した地区に対する町の指導方針を伺いたい。

答 町としては、地区住民の交流の場として、集会施設の建設を重点的にすすめてきた。今後も人口の伸びが予測されるので、慣習・つき合いなど地区の事情を考慮しながら、内部で十分検討を加え、積極的な行政指導を行っていきたいと考える。

道路計画

問 産業開発道路（町道坂田遠山線）の完成後の、路線延長計画はあるのか。

答 将来計画として、坂田池から田んぼを通つて本町を抜け、国道126号線から栗山の中央道路につないで、海岸に至る縦貫道路を、延長路線として考へている。この問題は、専門コンサルタントの基礎調査の結果を見ながら、都市計画の中で検討していきたい。

町議会の動き

町長

3月

議会

1日	議会各常任委員協議会	成田市
2日	東陽病院管理者会議 光町	郡土地改良協会総会東金市
3日	横芝敬愛高校卒業式	フタバ保育園卒園式
6日	定例町議会（第一日）	琴平菊花会役員会 松尾町
9日	定例町議会（第二日）	町内各保育所卒園式
10日	栗山川サケ稚魚放流	松尾小講堂落成式 松尾町
11日	建設大臣陳情（栗山川改修工事について） 成田市	総務連絡協議会臨時総会 千葉市
12日	民生文教常任委員協議会 定例町議会（第三日）	県議長会理事会 横芝敬愛高校卒業式
13日	横芝中学校卒業式 青年団定期総会	定例町議会（第一日）
16日	東部土地改良区総代会 郡結婚相談員会議	常任委員協議会
19日	環境衛生組合議会 まさご幼稚園卒園式	千葉市
21日	東陽病院組合議会 光町	定例町議会（第二日）
22日	町内各小学校卒業式	民生文教常任委員協議会
26日	消防組合議会 光町	定例町議会（第三日）
	消防組合議会 光町	横芝中学校卒業式
	環境衛生組合議会 松尾町	町内各保育所卒園式
	消防組合議会 光町	松尾小講堂落成式 松尾町

施設の改修を図つていきたい。

◇ ◇ ◇

答 有線放送は、緊急時の放送、行政的なお知らせのほか、「コミニケーションの場」としての役割も大きいと考える。

今後は行政広報としての使命に重点を置いて、番組の内容を改善しながら加入の促進に力を入れ、あわせて老朽化の著しい

いるのか。

このほか、58年度緊縮予算の中での、各課の重点目標に対する仕事の成果について質問があり、各課とも年度当初に掲げた目標は、おおむね達成できたとの報告を行いました。

有線放送

問 有線放送の必要性、加入の促進についてどのように考えて

答 新転入者には、年金・国保、ごみやし尿処理などの指導をはじめ、原則として地図上で、所属する地区を指定している。

生活の根拠となる所属地区の

明るく住みよい町づくりに

一般会計

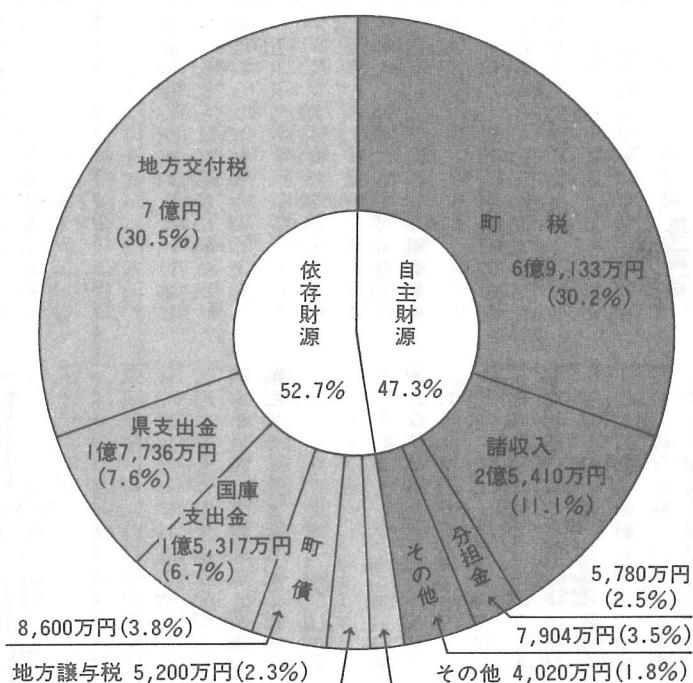
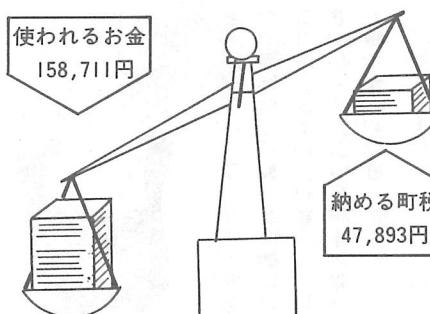
22億9,100万円

△使いみちはこのように(歳出)

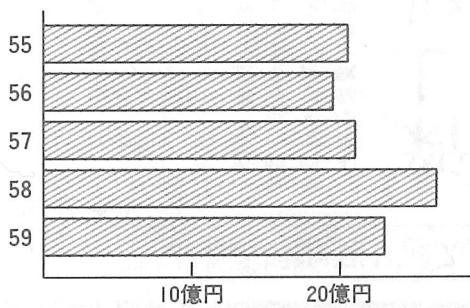
総務費	20.9%	7,946万円
教育費	16.5%	3億7,705万円
民生費	13.9%	3億1,876万円
土木費	11.9%	2億7,362万円
農林水産業費	10.5%	2億3,989万円
公債費	7.2%	1億6,407万円
衛生費	6.2%	1億4,291万円
消防費	5.9%	1億3,541万円
議会費	2.8%	6,335万円
商工費	1.9%	4,264万円
その他	2.3%	5,385万円

昭和59年度の町の予算が、月定例町議会で決まりました。一般会計は二十二億九千百万円で、昨年度に比べると12.7パーセント減っています。特別会計を加えた予算の総額は、三十二億六千六百四十六万円です。今月号では、予算の概要をお知らせします。(主な事業の内容については、来月号でご紹介します)

△町民一人あたりでは



△5年間の当初予算の比較



特別会計予算	
国民健康保険	6億2,636万円
老人保健	3億4,910万円

山武郡市広域行政組合

59年度予算の状況

町と町民の皆さんをつなぐ有線放送は、情報化時代を迎えて、その使命が一段と大きくなってきました。

とのないよう、町民の皆さんにも参加していくただく場を多く用意し、共に語らいと共に考える会を、皆さんと共に築

次の方々へ
意をいただく
とうございし

から、心暖まる善
きました。ありが
ました。

★平山芳子（北清水東）・実川
多津子（坂田）・吉田愛子（古
川）



一般会計予算

消防費	6億8,232万円	
衛生費	6億6,030万円	
総務費	1億7,983万円	
民生費	1億2,568万円	
公債費	1億 786万円	
教育費	1,195万円	
予備費	1,000万円	

分担金・負担金	9億3,945万円
使用料・手数料	5億4,167万円
諸 収 入	1億5,939万円
繰 越 金	5,399万円
組 合 債	3,000万円
国 県 支 出 金	1,138万円
そ の 他	4,207万円

歲出

17億7,794万円

歳入

- し尿処理 746万円
- 火葬・靈きゆう 39万円
- 電子計算業務 714万円
- 運営費・その他 642万円

負担金の
合計

2,141万円

組合は、屎尿処理や火葬靈きゆうなど、私たちの生活に密着した問題を処理するために、山武郡の9市町村によつてつくられました。町では、59年度に次とのおり負担金を納めます。

建設のあゆみ

- ◎団体営農道整備事業
農道整備工事(新島) 710m
 - ◎農村総合整備モデル事業
農業集落道舗装工事 (鳥喰上・
新田) 808 m
 - 農道舗装工事(寺方) 400 m
 - ◎道路舗装新設工事
町道北清水東区内線 140 m
 - 町道北清水西区内線 332 m
 - 町道南部1区内線 178 m
 - 町道本町区内線 76 m
 - ◎道路舗装補修工事
町道鳥喰下区内線 386.5 m
 - ◎道路改良工事
町道坂田遠山線(部分) 56.5 m
 - ◎集会所新築工事 (北清水西)
木造平家建 118.4 m²

【工事中】

- ◎共同利用施設新築工事（東町）
鉄筋コンクリート平家建 181.5m²
 - ◎道路排水整備工事
町道中台区内線 70 m
町道北清水西区内線 60 m
町道屋形三本松区内線 100 m
 - ◎道路舗装新設工事
町道鳥喰下区内線 96 m

今後の方針としては、行政広報としての使命に重きを置いて、町の動きや行政内容などをできる限りお知らせしていくことを考えます。また、堅苦しいお知らせ広報に終始するこ

有線放送の機能をより有効に生かして、皆さんの暮らしの向上と、行政の円滑化を進めていこうと、4月から放送内容の改善を図つてまいりました。

また未加入の皆さんにも、この際加入をお勧めしますが、手続きなどについては、企画空港対策課へお尋ねください。

き上^{アゲル}げでいきたいと考
えますので、ご協力を
お願いいたします。
なお、放送内容につ
きましては、当分は放
送を通じて予告してま
ります。

★匿名で
社会福祉事業にと五十万円
仕合金銭は二面鏡工基

保健婦の健康アドバイス

【マッサージ】
マッサージは、皮膚を適度に刺激することによって、いつもでも張りのある、みずみずしい肌を保つめに行います。

話しましょ。

4月は就職・進学の季節です。新しく化粧を始める方も多く思っています。そこで、今は化粧について少しお話ししましょ。

新しい化粧

パート1

ところで、筋肉は一本の細い繊維が束ねられて、ひとつのが肉として働いています。そしてこの繊維は、横からの刺激には非常に弱く、もろいものだと言

われています。

マッサージをする時には、筋肉の走っている方向に沿って指をすべらせなければなりません。しかし、顔の筋肉は非常に複雑になつてているので、どうしても横から刺激してしまい、小じわを作ってしまうのです。きれいになりたいとマッサージをすることが、結局はしわ作りに一役買つてしまになります。

そこで、マッサージの代わりに、顔を軽くたたくことを勧めます。この方が、しようとでも失敗することのない方法です。



航空機落下物事故に見舞金

～全町民対象に

4月からスタート～

落下物事故の絶減など、航空機の安全運行については事あるごとに強い運動を展開しておりましたが、万が一皆さんのが、航空機事故により被害を受けたときの措置として、町では、最高で百万円の見舞金を贈る保険制度を、4月からスタートさせるようになりました。

万が一被害を受けた場合は、早めに企画空港対策課までご連絡ください。

成田空港を離発着する航空機の墜落、又は機体の部品や氷塊などの落下物事故により、住民基本台帳に登録された町民（外国人登録を含む）が、人身被害

対象

住宅の半壊又は半焼

十萬円

建築物の場合（一構内あたり）

三十万円

入院3週間以上

四十万円

入院3週間未満

十万円

住宅の全壊又は全焼

五萬円

死亡

百万円

入院を必要としない軽傷

二十万円

＊詳しいことは企画空港対策課（内線26）へお尋ねください。

◆人身の場合（一人あたり）

死亡

百万円

を受けたとき、又は町内にある建築物が被害を受けたとき。

見舞金

を受けたとき、又は町内にある建築物が被害を受けたとき。

苦労の歴史を綴る
土地改良区の記念碑（下）

135

町文化財審議会委員
小沢春光さん寄稿

横芝の碑

両総用水のすい道は、長倉と姥山の境辺りとなる峠路の橋の上手で口を開いています。その橋際に、ちょうど水田の守り神のような格好で、基盤整備された耕地を見下ろしている土地改良区の記念碑には、次のように記されています。

「横芝町大総地区の水田のうち、その地形上用排水の便に恵まれない、谷津田75町歩の耕地改良を目的とし、時の町長伊藤續夫氏を中心として、昭和32年10月30日千葉県指令第414号をもって認可を得て設立された。この地域は木戸台・取立・長倉・姥山・遠山・中台の丘陵台地に囲まれた低地で、昔から用排水の条件また極めて不良であつたにもかかわらず改良策が構じられず、耕作農家は天候の変化に喜一憂の日々を送り、旱害水害にもただ手をこまねいて、その

11月、撰文書、伊藤俊」

栗山川沿いに開け、一見水利には恵まれていたと思われる栗山地

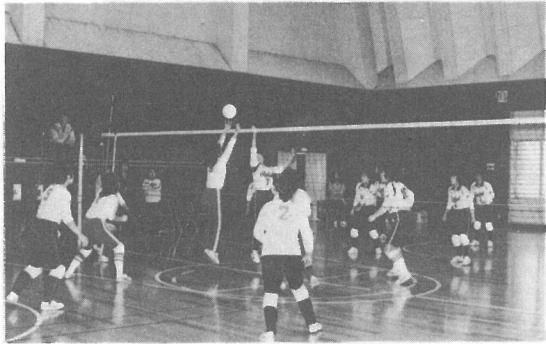
域が、案外に湿地帯に悩み、平たんな耕地に見えた北清水地域には、山林原野が入り混み、用水路の運用に苦しんでいたことなど、切々として語り伝えようとする各々の記念碑の背面の刻銘は、やはり単なる記念碑ではなく、美田耕地確保の歴史として後世に伝える「碑」なのです。（写真の記念碑は、前面が表面今回が背面で、すべて同姿形です）

※引用した碑の原文は、カタカナ混じり文で書かれていますが、読みやすくするために、かなづかい・用字を一部改めました。



白球を追って ママさん燃える

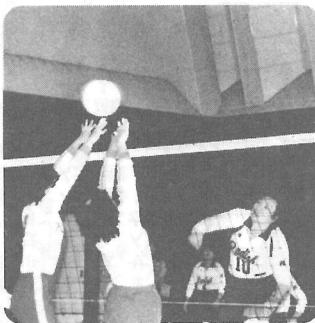
第7回 町婦人
バレーボール大会



年々レベルは向上しています。ご覧ください、この真剣な表情――。

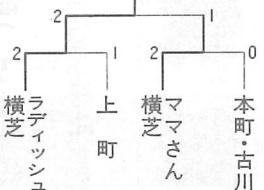


横芝ラディッシュV2——2
月26日、海洋センターで婦人バ
レーボール大会が開かれました。
参加したのは6チーム。いずれ
も十分な練習を積んでいるだけ
に、試合は接戦の連続でした。



決勝トーナメントの結果

横芝ラディッシュ



私のひとこと



4月も半ばを過ぎるころ、週末になると、夜風に乗つてお隣の子の音が、青年館から流れ始め。新しいふるさとづくりの息吹となつて――。

12～13年前、急激に膨れ上がっていく集落の中で、仲間数人が集まる決まりで話題に上ったのは、年ごとに失われてい自然と歩調を合わせるかのように薄れていく、ふるさと意識に対する嘆きであった。

先人たちが嘗々として築きあげてきた、数百年の歴史を持つ民話のふるさと――古川。大地に根ざした連帯と土の香りのするイメージが、自分たちの意識の中で崩れしていく。そうした寂しさを、新しいふるさとづくりへのエネルギーに変えていったのは、やはり、ふるさとに対する愛着心であったと思う。

ふるさとづくりは仲間づくりから、仲間づくりはおもいやりから、そして、その出発点は職業・宗教・思想的な枠から一步踏み出したところにあるのだと思ふ。

ふるさとを考える 伊藤善一（古川）

ふるさとづくりは仲間づくりを見るとき、自分たちがめざしているものの確かさと、古川に生きていくことの幸せを感じる。

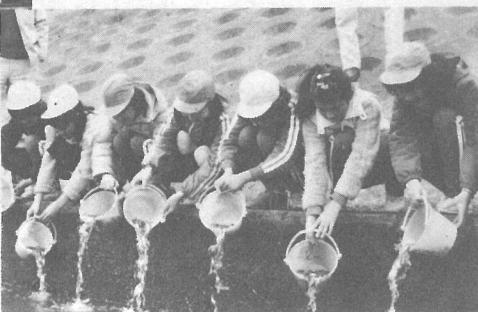
その第一歩は仲間づくりであつた。まず自らが「新・旧」といつた意識を捨て、幼な友達に抱く友情と同質のものを育てていく努力をする。そして、年に一度老若男女が集まることのできる「ふれあいの場」――お祭り広場をつくることであった。

回を重ね、10周年を迎えた昨年のお祭りの日。古川に居を構えて3年めの、福島出身の仲間が小鼓を打つ。青森・岩手出身者が祭りを盛りあげる。わずか数名の仲間の輪が、「ふるさとづくり」という言葉をきずなに40名の大好きな輪になり、それを区・婦人会・PTA育成会を中心とする人たちが支えてくれる。喜々として走り回る子供たち。この日に合わせて里帰りしてくる人たちの姿を見ることで、自分たちがめざしているものの確かさと、古川に生きていくことの幸せを感じる。

大きくなつて帰つて来いよ～



去年、サケが大量に「里帰り」した栗山川。3月10日、360人の小学生たちがサケの稚魚を放流しました。勢いよく泳ぎ去っていく102万尾の稚魚に、子供たちは「4年後にまた会おうね」と、大きな声援を送っていました。



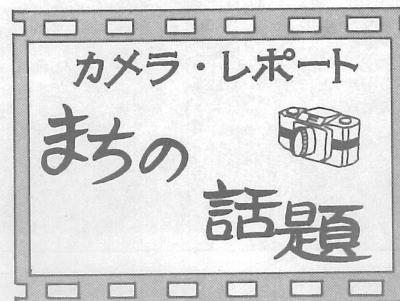
↑ 体長約7cmのサケの稚魚



町青年団の総会が文化会館で開かれました。若いエネルギーは大きな力です。今年も、大いにその活動が期待されます。(3/11)

青年団長に
川島 満君

(北清水西)



議員さん、大勉強

2月28日、文化会館で議員研修会が開かれました。県の職員を講師に、地方自治についての講義を受けた18名の議員さんは、メモをとりながら熱心に聴き入っていました。



実川弘枝さん
(坂田)

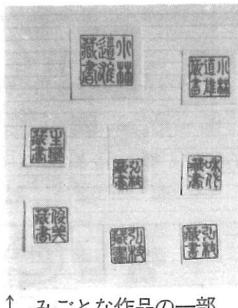
お手並
拝見

篆刻に励む

印鑑
づくり

篆刻（印材に
字体などを彫り
込むこと）とい
う特殊な趣味か
ら年輩の男性を
想像しましたが、
うら若きご婦人
にビックリ――。

実川さんが篆刻を始めたのは高校生の時。書画に押す落款印を彫ったのがきっかけで、すっかりその魅力にとりつかれてしまい、独学で字体や篆刻の技術を学び、夜を徹して熱中したそうです。主婦業の現在は、時間的な制約があるもののひき続き勉強に励み、彫つた作品を生み出せるところが最高の魅力。これからも時間を有意義に使い、味わいの深い趣味の一つとして続けていきたいですね」と、エネルギー的に語る表情には、充実感にあふれた喜びが満ち満ちていました。



↑ みごとな作品の一部

窓口の記録

(2月21日～3月20日)

出生	13人	死亡	9人
婚姻	13件	離婚	3件
転入	50人	転出	45人

私も町民の仲間入り

出生児ご紹介

氏名	保護者	部落
瀬理	欣浩	嘉之寺方
秋葉	俊一	康夫南部第2
伊藤可奈子	弘之	立会
月岡	千尋	立男三本松
宇井	友美	美治牛熊
野原	暢人	敏康本町第4
吉岡美由紀		昭本町第2
浅野	友美	好一東町第3
小川	直美	直孝上町第2
武田	法生	真一南部第2
行木	勇人	満上町第3
下島	剛	憲一郎東町第1
伊藤	健	博元すみれ団地



商工會佈告板

経営講演会

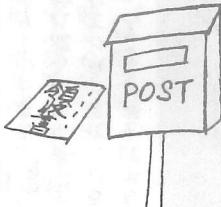
■と き 4月16日(月)午後1時
■ところ 千葉銀行横芝支店2階
会議室
■テー マ 「最新ビジネス情報」
■講 師 中小企業診断士
田中 満先生
※聴講は無料です



② メーターボックスの中は、いつもきれいにしておくよう心がけてください。



① メーターBOXの上に物を置かないでください。



④ 領収書を雨・風でなくさないよう、ポストを設置してください。

③ 犬はメーターBOXから離してつないでおいてください。



な ▼ こ ▼ 加 給 ▼ みる

国民年金年もかい旅行



ヨーナー

乗り換えなしの直通列車による「生きがい旅行」に参加してみませんか？

▼対象 国民年金の加入者や受給者はもちろん、一般の方も参加できます。

▼期日 7月10日（火）～12日（木）の2泊3日

▼募集人員 450名（満員になりしだい締め切ります）

▼対象 国民年金の加入者や受給者はもちろん、一般の方も委託加できます。

海洋センターでは、次のとおりクラブ・サークルの会員を募集しています。あなたも参加して、生活にスポーツを取り入れてみてはいかがですか。

スポーツクラブ

▼費用 三三、六六〇円(横芝駅
から乗車した場合)
▼申込み・問合せ 最寄りの国
鉄駅へ(横芝駅 2-10052
松尾駅 047986-1203)

■ 健康づくり「むつき会」
対＝婦人練＝毎週水曜日、午前10時～12時↓健康体操・軽スポーツダンス・スポーツマツサージなど、健康づくりに励んでいるサークルです。
※申込み・問合せは海洋センター（☎ 21-5700）まで。

■横芝バスケットボールクラブ
■青年 (練) 第2・第4金曜日、午後7時半～9時半
■B&G婦人 (練) 毎週火・金曜日、午前10時～12時